

授業科目名	施設・用具・プログラム論		授業形態	講義		授業科目区分		専攻科目 (専修科目)	
担当教員名	萩原 悟一					補助担当者名			
単位数	2 単位		履修年次	2		受け入れ人数		30	
授業の概要	スポーツ、フィットネスおよびレジャー・レクリエーションの分野に関して 1. 施設の管理・運営に関する基本的な知識・方法を身につける。 2. イベントやプログラムの開発・企画・運営に関し、基本的な考え方を習得する。 3. 課題・レポートの効果的な書き方およびプレゼンテーションの技法を身につける。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法					
				授業期間				定期 試験	その他
	授業	テスト	レポート	発表					
	■認知的領域	・施設の管理・運営に関する基礎を身につける ・イベントやプログラムの開発・企画・運営に関し基本的な考え方を身につける			○	○			70
	■情意的領域	・課題・レポートについて主体的に取り組む ・積極的に授業に参加し意見を述べる ・グループワークにおいても他者と共同し積極的に意見をまとめる	○						30
□技能的領域									
成績評価の基準	グループプレゼンテーション、課題の提出状況、授業内での積極性								
テキスト、教材 参 考 書	山崎利夫編著「健康フィットネス・マネジメント」サイエンス社 萩原悟一編著「スポーツビジネス概論2」叢文社								
履修条件・ 関連科目	・1年次の履修は認めない ・スポーツ産業論、スポーツ経営学系の履修をしておくことが望ましい			備考(教員メッセージ含む)		授業ではフィールドワークもするので積極的に取り組むこと			
オフィス・アワー	月～金までの授業、その他はメールで事前に訪問アポを取ること 602研究室 hagiwara-g@nifs-k.ac.jpまで								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	萩原 悟一	授業計画の説明、オリエンテーション、自己紹介							
2	〃	スポーツ用具・用品 (1)							
3	〃	スポーツ用具・用品 (2)							
4	〃	ワーク (1) 大学内のスポーツ用具・野外施設・屋内施設の見学							
5	〃	スポーツ施設 (1)							
6	〃	スポーツ施設 (2)							
7	〃	ワーク (2) S P 棟見学とディスカッション							
8	〃	スポーツプログラム (1)							
9	〃	スポーツプログラム (2)							
10	〃	ワーク (3) N I F S クラブ							
11	〃	企画戦略 (1)							
12	〃	企画戦略 (2)							
13	〃	ワーク (4) 施設課の役割 (施設の管理・運営)							
14	〃	プレゼンテーション (1) 15分発表・5分質疑応答							
15	〃	プレゼンテーション (2) 15分発表・5分質疑応答							
16	〃	プレゼンテーション予備日							